

人も愛し人も恨め

軽く扱う
こと
軽く止める

あぢきなく世を思ふゆゑ

つぎ返す

にもの思ふ身は

人が愛おしくも、恨めしくも思う。この世を面白くないと
思っている為に、さまざまなる物思いをするこの私は。

(百人一首 九九番 後鳥羽院)

中一三五